

2021年

「広島多喜二祭」ご案内

5月22日(土)(予定) 参加費無料

広島市中区ユーストピア中央 (幟町会館)

DVD「伊藤千代子の生涯」作成宣伝上映



県本部の当面の課題と取り組み

県本部は3月2日に、コロナ禍で延期してきた役員会を開催し当面の課題を討議し、とりくみの強化を意思統一しました。

「3・15無名戦士合祀祭」の取り組み

昨年1年間で、県本部国賠同盟会員7名が亡くなりました。合祀祭では亡くなられた片桐隆三、松本正行、石田寿美恵、中本雅子の4名が合祀されます。(全体で29名合祀)

3月15日13時より中区堺町「無名戦士碑前」皆さんの出席で故人を顕彰し合祀しましょう。

2021年「広島 多喜二祭」の取り組み

昨年コロナで中止、今年は上記の「伊藤千代子の生涯」映画化のDVDを上映し、「同時代に北海道で多喜二と千代子が目に見えない糸で結ばれ弾圧に抗して社会変革への活動」について、広島での17回目にふさわしい多喜二祭とします。

国会請願署名の取り組み強化

5月の東京での国会請願中央行動にむけ、請願署名の遅れを取り戻し5000筆目標を達成するために全力をあげる。皆さんの署名への積極的な支援・協力をおねがいします。

会員拡大と会費納入の促進

3年間で約50名の会員拡大を行いました。毎年「高齢化と死亡」で10名前後の組織減の状態が続いています。会員拡大と会員への会費納入を促進する。会費の納入についてお願いをします。ご協力よろしくおねがいします。

2021年「中国ブロック交流集会」について

昨年中止となった中国ブロック交流集会の準備担当県として9月12日(日)～13日(月)を開催予定に準備します。



広島県版

No.321

発行者

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
〒113-0084 東京都中央区
湯島244 平和と労働会館
広島県本部
〒732-0052 広島市東区光
町2-9-24 ロードビル202
電話 082-263-6499

わたしたちの運動の基本
ふたたび戦争と暗黒政治許さないために

- 一、治安維持法体制の復活に反対する
- 二、国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
- 三、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償をおこなうこと



妹尾義郎の足跡を辿る(48) 妹尾義郎が求めた「真の宗教運動」(4)

庄原市東城町 名越弘文(国賠広島県理事)

「広汎な大衆組織」を要請しながら、「総ての勤労者」に「マルクス=レーニン主義世界観の獲得」を求める、という運動方針の矛盾はどこからくるのでしょうか。

「マルクス主義と宗教という問題を本格的に取り上げたのは、「佐野 学」でした。佐野は『マルクス主義と無神論』(1927年)、『プロレタリアートと無神論』(同年)、『宗教論』(1929年)を上梓し、宗教との闘争が、マルクス主義の政治闘争にとって不可欠なものである」と訴えています。

「共産党幹部であった佐野は、1929年に逮捕されて、獄中で転向し、左翼運動に一大衝撃を及ぼした。」佐野は「ソヴィエトの反宗教の理論を紹介し、宗教的社會主義、社会民主主義との闘いでもあることを指摘し、戦闘的無神論者同盟の先蹤せんしゅう」となったのです。

(林淳「1930年、マルクス主義者と宗教学者の論争」より)

「佐野の宗教論は、宗教=阿片論を軸に構築されたもの」

(近藤俊太郎)とされますが、一面的であったことは否めません。「ロシア革命の成功は、プロレタリアートの固有の世界観的自覚をうながし、反宗教運動を展開させることになる。だが、当時の反宗教運動は、マルクス主義か宗教家の問題は鋭く提起したが、いまだ宗教者をふくむ統一戦線の問題を提起しえていなかった。レーニンなきあとの(1924年1月死去、筆者注)ソ連邦では、1930年代の反宗教運動に一面的誇張も生まれた。

(日隈威徳「現代宗教論」より)

1931(昭和6)年5月16日の「反宗教批判会」の様子に戻ってみます。

宗教無用論を論じる本庄可宗に対して、高津正道は、「正義の基準を大衆の福利保障に求め、之によって資本主義の罪悪を論明し、その番犬である宗教を排撃するを以って正義の運動だと」し、妹尾義郎は、「既成宗教の否定、資本主義の排撃の点、反宗教運動に与し、宗教性の確保に対しては反宗教運動に反対の旨」をのべます。

「問題は要点にふれなかった。結局、宗教とは何ぞやの根本定義にふれないで、たゞ既成宗教の罪悪のみをならべて之を是非しても、それはまだ門戸での争ひだ。一番むづかしいところであらう。自分等の立場よりすれば、マルキシズムの宗教観を批評してかゝらぬことには駄目だ。」と妹尾は振り返っています。

既成教団を批判しながらも、宗教の独自の存在意義を認識したうえで、宗教そのものを否定する立場には立っていません。そこに、妹尾義郎の立ち位置があるように思えます。

妹尾義郎が「学識や弁舌では真の宗教運動とはならない」「社会主義イデオロギーの重要さは勿論だが、そこに欠けたるのは人格的勢力である」と主張する背景に当時のマルクス主義者の側の宗教=阿片論の間違った解釈による逸脱した行動が伺えると言ってもいいのではないのでしょうか。

一月二七日に急逝された名越弘文さん、遺族の方々に心からお悔やみを申しあげます。
「不屈」(広島県版)に四年にわたり、犠牲者「妹尾義郎」を執筆されてこられ、遺族から名越さんの遺稿を託されました。
県本部では、三月二日の理事会で追悼と遺稿の掲載を決めました。今月号も、引き続き連載をおこないます。ご了承ください。

妹尾義郎の足跡を辿る(47) 妹尾義郎が求めた「真の宗教運動」(3)

庄原市東城町 名越弘文(国賠広島県理事)

「反宗教批判会」で妹尾義郎と共に、演説をした高津正道とは、この時以来戦後も交遊を続けています。彼は、1893年(明治26)、広島県三原市久井町羽倉の真宗本願寺派南光寺の住職の長男として生まれ(妹尾義郎は明治22年生まれ)、18歳のとき京都で学び、その時、幸徳秋水の「社会主義神髓」に触れ、影響を受けますが、1916年(大正5)23歳で南光寺住職となります。しかし、異端者扱いされて容れられず、1918年、上京。9月、早稲田大学に入学。1920年9月、高瀬哲、川合義虎らと学外に「暁民会」を結成、社会主義運動にのりだすが、そのため大学を追われます。1920年12月、日本社会主義同盟設立に加わり、1921年11月~12月には、いわゆる暁民共産党事件で検挙されます。

1922年日本共産党(第一次共産党)の創立に関与しますが、翌1923年、第一次共産党検挙直前にソ連に亡命、検挙をまぬがれ、2年後帰国し治安警察法違反に問われ禁固10ヶ月、入獄8ヶ月。(以来逮捕6回、検挙110回を数える)1925年3月福本イズムに反対して共産党と訣別。1926年、労働農民党に入り文化運動、農民運動に転じ多数の無産青年の啓蒙に当たる。1931年11月、堺利彦らとともに日本反宗教同盟の創立に加わる、という経歴を持っています。

戦後は日本社会党の創立に参加し、1946年の衆議院議員総選挙に広島全県区から立候補して初当選。以後、通算4回当選し、衆議院副議長や両院議員総会長などをつとめました。

高津正道の長女英子さんが「父の思い出」の中で妹尾義郎のことに触れています。それは、昭和12年12月15日、人民戦線事件で治安維持法違反にとわれて、検挙された父の高津正道を面会で拘置所に訪ねたときのことで。

「その頃のある日、裁判所の廊下ですれちがった手錠の人に、かすかに会釈されたと感じた。手錠に編笠の人は「新興仏教青年同盟」の妹尾義郎さんであった。妹尾さんは父より一年も前に反戦の主謀者として仲間百余名と投獄され、私達がひそかに安否をきづかっていた人だったのだ。

生涯反戦を貫き通し、権力への抵抗も激しく、敗戦まで長い拘禁生活を送られた方である。父が昭和3年「日本反宗教同盟」の旗をかかげた時から交遊があり、私も可愛がって頂いた。何でも振りかえられた。お顔は編笠でわからなかったが、見覚えのある妹尾さんの肩と背中で、なつかしさ、いたわしさに涙が止まらなかった。」とあります。(「旗を守りて」より)

この記事の中の「日本反宗教同盟」ですが、この同盟の結成のいきさつに触れておきます。川内唯彦を中心とする反宗教闘争同盟準備会は結成(1931年4月7日)にあたって、高津正道など社会民主主義者の参加を組織的に排除したのです。その結果、高津正道などは、1931年11月、「日本反宗教同盟」という別の組織をつくることになるのです。排除される結果を生んだのは、創立大会で決定された規約の中の組織の目的に起因します。「総ての勤労者を凡ゆる形態の宗教的観念より解放し、以てマルクス=レーニン主義世界観を獲得せしむる」ことを組織の目的としました。宗教からの解放

とマルクス主義的世界観の獲得を結び付け、社会民主主義的な反宗教運動を「似而非反宗教運動」ときめつけ、それによつては宗教からの解放は望めない、としたのです。「反宗教闘争はその運動の本質上、広汎な大衆組織によって行はるべき運動である」(「運動方針大綱(草案)」)と「広汎な大衆組織」を要請しながら、「総ての勤労者」に「マルクス=レーニン主義世界観の獲得」を求めたとしても、事実上のマルクス主義者の組織たらざるをえないという矛盾をはらむものとなりました。

(以上、赤澤史郎氏の論文「1930年代の反宗教運動」を参照、「転換期の歴史学」所収)

中国ブロック交流集会

9月12～13日(日、月)

広島市東区の神田山荘

担当 広島県本部

の予定で準備すすめます!

同盟運動NETニュースから

201号(1月度の活動)

鳥取=三朝町議会へ「意見書」採択要請書を提出。

島根県=邑智郡の支部建設に取り組んでいる。千代子上映債権10万円送金。2口目指す。藤田著書90冊普及。

山口=県本部総会4月25日開催。

岡山=唯一の犠牲者小林末男さんが死去。岡山支部の拡大行動で3人拡大。美作支部「不屈」発行。玉野支部友誼団体に署名用紙届け要請。1月13日県女性部会議。

県本部事務局から

- 1、「三密」を避けて、マスク、手洗い、うがいの徹底、ワクチン摂取など万全を。
- 2、県内の中間地方選挙が相次ぎます。選挙準備、会員拡大、署名活動を強化しましょう。
- 3、同盟の財政活動を。
年会費は一人4,000円、夫婦会員は6,000円です。



100年前、権力に抗して
声をあげた少女がいた

me too

こころざしをつたふれし少女よ
映画 伊藤千代子の生涯 (仮)

総監修・プロデューサー 桂社三郎 原案 時代の証言者 伊藤千代子 藤田真澄(原稿の監修・刊)
脚本 監修 宮内秀夫 撮影監督 飯岡聖英 音楽 山谷知明
企画・制作 劇映画「伊藤千代子の生涯」コーポレーション
制作協力 岩安博持法徳性者国家賠償要求同盟 / 日本国民救済会 / 日本婦人団体連合会 /
婦人民主クラブ / 新日本歌人協会 / 全日本年金者組合 / 全日本年金者組合東京本部 /
全日本民主生活者機関連合会 / 宇治・長野・東京香山三会 (2020年6月現在)

◇10月10日(76年前政治犯解放記念日)

撮影開始への一財政的基盤築く!

2月10日現在

	口数		口数		口数
北海道	24	石川県	1	鳥取県	1
秋田県	1	福井県	1	島根県	1
山形県	1	静岡県	2	岡山県	4
福島県	1	愛知県	17	広島県	1
群馬県	1	岐阜県	11	高知県	1
埼玉県	2	滋賀県	1	香川県	3
千葉県	14	京都府	4	徳島県	1
東京・中央	30	大阪府	12	長崎県	3
神奈川県	5	和歌山	1	熊本県	1
山梨県	4	兵庫県	4	宮崎県	1
長野県	16			鹿児島	1
新潟県	3	21.2.10	上映債権合計	174	

中国5県の到達2021・2・1

	会員	個人署名	団体
鳥取	269	932	20
島根	209	192	—
岡山	340	1,973	46
広島	171	589	14
山口	125	500	51